



猫の3ない運動

出さない

捨てない

増やさない

34,854匹。

これは、平成29年度に全国で殺処分された猫の数です。
福島県(中核市を含む)の殺処分数は全国第2位で2,435匹、

子猫はそのうちの約7割を占めました。

**猫が増えすぎて管理できなくなることがないよう、
人と動物の調和ある共生を目指し、適正飼養をしましょう。**

① 猫を出さない → 猫は室内で飼いましょう・所有明示(P2)

全国的に、屋外で死亡している猫の数は、行政で殺処分されている猫の8倍(推定)! (NPO法人「人と動物の共生センター」)

- ・“猫は死ぬ前に姿を隠す”という迷信がありますが、交通事故、猫同士のケンカ、病気や迷子といった様々な理由により家に帰れないのかもしれません。
事実、福島県において、路上から回収された動物の死体のうち約半数が猫の死体でした。
※H30年度 動物種別に遺体数を計上している県内市町村の実績をもとに算出 食品生活衛生課調べ
- ・猫を屋外に出すと、予期せぬ繁殖や、近所からの苦情につながることもあります。
- ・飼い猫は迷子札等を付け、室内で飼いましょう。

② 猫を捨てない → 終生飼養(P3)

猫の遺棄は犯罪です。捨てた猫が拾われるとはかぎりません。

- ・野良猫になった猫は、交通事故や病気により生後6か月齢までに75%が死に、寿命は5年以下との報告もあります。
(Domestic cat colonies in natural areas:a growing exotic threat.Natural Areas Journal,22 (2002))
(Reproductive capacity of free-roaming domestic cats and kitten survival rate.JAVMA,225 (2004))
- ・猫がその命を終えるまで適正に飼いましょう。

③ 猫を増やさない → 不妊去勢手術を実施しましょう(P3)

福島県の殺処分される猫のうち、約7割は子猫です。

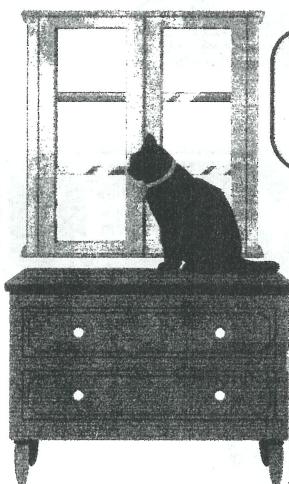
- ・猫が増えすぎて管理できなくなることがないよう、不妊去勢手術をしましょう。
- ・「可愛い」「可哀想」から始めた餌やりにより、野良猫が集まり、その結果子猫が生まれ、猫のふん尿や鳴き声などで近所迷惑になることがあります。猫が増えすぎると適切な世話が行き届かず、猫自身を苦しめることもあります。
- ・餌を与える場合には、その猫の飼い主として、責任を持って飼いましょう。

(泉崎村役場 住民生活課 電話53-2112)





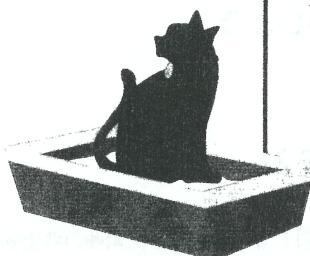
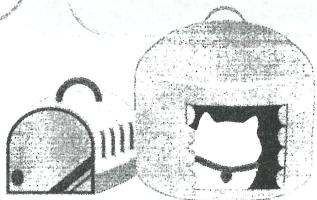
猫は室内で飼いましょう



窓など外を眺められる場所があると喜びます。

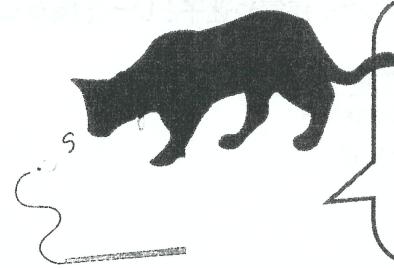
上下運動できる場所を作りましょう。
猫は高いところや立体的な移動を好みます。

隠れ場を様々な高さに複数箇所用意しましょう。
災害等の緊急時に備え、常日頃の隠れ場の1つとして、猫のケージを床（驚くと水平方向に逃げるため）に設置しましょう。



猫用トイレを設置しましょう。
1日の内で1番長く過ごしている部屋の静かな落ち着ける場所に、猫砂等を入れた猫の体長の1.5倍の大きさのトイレを設置しましょう。
トイレの数は、猫の数+1個用意しましょう。
トイレは常にきれいにしましょう。

爪とぎ器を床面と壁面に複数箇所設置しましょう。
一般的に爪を整える場合は水平方向に、マーキングの場合は垂直方向に爪とぎをします。



猫にひとりで遊べるおもちゃを与えましょう。一緒に遊ぶ場合は、猫の歯や肢が人の手に当たらないような長い柄が付いているおもちゃ等を使いましょう。
1日15分以上全力で遊んであげると、猫は満足します。

新しい刺激をときどき加えましょう。段ボールや猫草を置くだけで猫の好奇心が刺激され、喜びます。



身元表示（所有明示）をしましょう

突然の災害や逸走（脱走）に備え、日頃から、迷子札や、マイクロチップ等で身元表示をしましょう。

マイクロチップ

マイクロチップは、直径2mm、長さ8~12mm程度の円筒形の電子標識器具で、動物病院で猫の体に埋め込むことができます。
チップには、15桁の数字（番号）が記録されています。

一度体内に埋込むと、脱落したり、消失することはほとんどなく、データが書き換えられることもないため、確実な身元証明になります。



首輪

猫は上下運動をするので、誤って首を吊らないよう、首輪は、引っ掛かり防止のため力が加わるとはズれるバックルつきのものを使用しましょう。



迷子札

飼い主の連絡先を書いた迷子札を猫の首輪につけましょう。

